

女性活躍推進事業【柏崎市】

個別事業費	120 千円
交付金額	60 千円

地域の実情と課題

○柏崎市が令和元年度に実施した事業所調査では、正規社員は男性が65.1%、パート・アルバイト等は女性が67.2%であった。女性管理職の割合は20%未満であり、育児休業取得率は男性7.9%であるなど、ジェンダー平等の遅れが浮き彫りとなった。

○柏崎市は、男女共同参画基本計画を策定し、取組を進めてきたが、男性の育児休業取得など、女性活躍、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた取組を加速させる必要がある。

事業の特徴

○中小企業を対象に、女性活躍及びワーク・ライフ・バランスの推進に関する専門家(社会保険労務士)をアドバイザーとして派遣し、企業の個別の課題に対応した。あわせて、ハッピー・パートナー企業の登録に向けた助言や指導とともに、制度等の情報提供を行った。

○男性育休取得支援セミナーを実施し、市内企業の総務担当者に男性育休制度の考え方や最新情報を提供した。

○女性活躍推進セミナーを実施し、市内の中小企業の女性社員に女性活躍の現状やキャリアデザインの描き方などを説明した。

事業の効果

○アドバイザー派遣事業では、各事業所にアドバイスをを行った結果、ワーク・ライフ・バランスに対する意識が高まった。令和6年度の事業所調査では、ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組み、効果が出ている企業の割合は24%と、令和元年度調査の約2.3倍になったため、今後も取り組みを進めていく。

○男性育休と女性活躍のセミナーの参加者アンケートでは「とても参考になった56.7%」「参考になった43.3%」と全員が参考になったと回答したことから、意識改革の一助になったと考える。

目的・目標

○中小企業等の経営者等に女性活躍、ワーク・ライフ・バランスの推進の重要性を理解してもらい、男女が共に働きやすく、女性が能力を生かすことができる職場環境整備を図ることを目的とする。さらに、地域全体で女性の活躍推進等に取り組むことにより、若者・女性に選ばれる地域となることを目指す。

【目標】ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)への登録数72社→【実績】67社

連携団体

○柏崎商工会議所
○新潟県女性財団
○かしわざき男女共同参画推進市民会議

現状と課題を共有の上、実施事業の協議、周知、講師選定等に協力を仰ぐとともに、アドバイザーを派遣する事業所の選定やセミナー参加事業所の推薦等、総合的な協力を依頼した。

今後の課題

○令和6年度の事業所調査から、男性の育休取得割合の大幅な増加を確認できたが、市民意識調査では、家庭内の家事・育児・介護等、ケア的労働の負担が依然として女性に偏っていることが明らかとなった。今後は、家庭内の役割分担が平準化されるよう、周知・啓発に努めていく。

○女性の転出増加が柏崎市の課題の一つであり、女性に選ばれる地域を目指すには固定的な性別役割分担意識及びアンコンシャス・バイアスの解消が求められる。

事業の概要

○アドバイザー派遣事業

中小企業を対象に、女性活躍及びワーク・ライフ・バランスの推進に関する専門家(社会保険労務士)をアドバイザーとして派遣し、企業の個別の課題に対応した。あわせて、「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)制度」の登録に向けた助言や指導に加え、法律・制度等の情報提供を行った。(派遣4社)

○男性育休取得支援セミナー

市内企業の総務・人事担当者に、男性育休取得の基本的な考え方、育児・介護休業法の令和7(2025)年4月改正を踏まえた就業規則の改正ポイント、企業の育休取得状況が新卒者の企業選定に影響を与えていることなど、正確で新しい情報を提供し、男性育休取得に関する理解を深めた。

講師:高野 真規さん(社会保険労務士) 参加者:16人

○女性活躍推進セミナー

市内中小企業の女性社員を対象として、女性の能力発揮に資するよう、女性がリーダーを担う上で知っておきたい女性活躍の現状、自分らしいリーダー像、キャリアデザインの描き方などを伝え、意識改革を図った。

講師:白井 一美さん(キャリアコンサルタント) 参加者:14人

